

実践事例 2 発問を工夫した問題点の共有化

明星大学教育学部 准教授 小林 幹夫

主題名：「1－（1）節度ある生活態度」（新学習指導要領 A 節度・節制）

教材名：「ゆうすけの朝」 道徳3 明るい心で（東京書籍）

教材の概要

ゆうすけは毎日友達とゲームを競い合っている。ある日、母に終わりにするよう忠告されたが、ゲームのことが気になり自分の部屋に戻って夜中までこっそり続けた。翌朝、ゆうすけは朝寝坊をしてしまい、時間には間に合ったもの、図工の時間で使うペットボトルを忘れてしまったことに気付く。その後、朝の会の話も全く耳に入ってこなかったという内容である。

ねらいとする価値

節度は「適当な程合いを守る」ことを意味している。この程合いとは、物事を行うことに当たって過不足にならないように判断し、行動することであり、その核となるものが理性において行われるものである。人間には様々な欲望を本能的にもっており、何としても満たしたいと思い、きりのないものである。そのきりのないものにきりを与えて、ほどほどにするのが理性である。

欲望は、相手の立場や自己および周囲への影響などを考えるよりも、物事を満たすことに対して自分を優先してしまうことがある。様々な欲望が互いに葛藤した際、自分にとっての最重要課題（行為）は何か、できることは何かを考え選択し、行為に移すことができるようになることが大切である。

また、節度ある規則正しい生活は自分だけでなく、他の人の快適な生活を送るうえでも大切なことである。他人から言われるのではなく、自分自身で考え方を過ごすことなく節度ある生活を送ることのよさを考えたり、実感したりしながら、生活の自立に向けた指導が重要である。

主人公の問題点の発見と共有化

発問は、児童が自分との関わりで道徳的価値を理解したり、自己を見つめたり、物事を多面的・多角的に考えたりするための思考や話し合いを深めるうえで重要な役割をもっている。

本授業においてねらいに迫るため、ゆうすけの心情心理を理解しながら考えていくことは重要である。しかし、よりねらいとする道徳的価値に迫るため、「どうしてこのようなことが起きてしまったのか。」という問題点を発見・整理し共有化を図ることが大切と考える。

夜遅くまでゲームをしていたという行為のことだけでなく、母の忠告や時間の大切さ、友達との競い合いなど関連する価値にも触れながら考え方・判断の仕方について深く考えさせていきたい。

関連する道徳的価値を現行学習指導要領の内容を踏まえながら、新しい学習指導要領の観点から見ると、「善惡の判断、自律、自由と責任」「希望と勇気、努力と強い意志」「感謝」「規則の尊重」「家族愛、家庭生活の充実」などが関連している。

発問の工夫

本授業では、ねらいとする道徳的価値により迫るため、展開前段のまとめとして「このようになってしまったのはどうしてか。どんなことに気を付けながら、行動すればよかつたのか。」という発問を設定する。これは、問題点の発見につながる発問であり、加えることにより考え方・判断の仕方について多面的・多角的に考え課題が整理されると考える。

その際、ワークシートを活用し、自分の考え方を整理するとともに、隣同士ペアになって交流し全体発表へとつなげていく。このことにより、これまでの自分を振り返りながら、今後の実現に向けての判断や行為の在り方についての考え方が広がり、望ましい行為への実現が図れるものと考える。

展開後段の工夫

展開後段は、教材で学んだ道徳的価値を自分自身の生活と結び付け、ねらいとする道徳的価値の自覚を深めることにある。自分の考え方や体験を想起するとともに、友達の体験などを聞き、自分のよさや不足などを自覚し、発展させていく場面である。その際、子供たちの直接体験だけでなく、見たことがある聞いたことがあるなど間接体験も含めていくことが大切である。

本授業では、規則正しい生活に向けて子供たちが、日々心がけていることとともに、よかつた体験を話し合わせることにより実践意欲が高まると考える。他の子供たちとの対話を重ねながら自らを振り返り、今後の自分の生活に生かしていきたい事柄をメモさせていく。

○本時のねらい

よく考えて行動し、度を過ぎさず、節度ある生活をしようとする態度を育てる。

	学習活動（主な発問と予想される児童の反応）	指導上の留意点、評価（★）
導入	<p>1. 生活実態調査結果を見て、思ったことを話し合う。 ○ 調査結果を見て、どんなことを思ったか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活実態調査結果から、自分たちの生活の問題点に気付く。
展開	<p>2. 「ゆうすけの朝」を読んで話し合う。</p> <p>(1) お母さんに強く言われながら、部屋でこっそりとゲームの続きを始めたのは、ゆうすけのどんな気持ちからか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達に負けたくないからもう少ししたい。 ・友達もやっているだろうな。 ・自分が先にクリアーしたい。 <p>(2) お母さんの大きな声で目が覚めたゆうすけは、どんなことを思ったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大変だ、遅刻しちゃう。 ・何で早く起こしてくれなかつたんだ。 ・あんなに遅くまでゲームをしなければよかつた。 <p>(3) 朝の会の時、耳に何も入ってこなかつたゆうすけは、何を考えていたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しまった、どうしよう。 ・ちゃんと用意しておいたのに。 ・お母さんが一言言ってくれれば、ペットボトルを忘れなかつた。 ・ゲームのやりすぎがいけなかつた。 <p>(4) ゆうすけがこのようなことになってしまったのはどうしてだろうか。どんなことに気を付けながら、行動すればよかつたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明日のことを考えずに、ずっとゲームをやり続けてしまったから。 ・自分で起きなかつたから。 ・時間を決めてゲームをすることが大切。 ・明日の用意をしてから寝ることが忘れ物をしないようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の範読 ・次の日のことを考えず、友達に負けたくないという気持ちが優先しゲームを続けたゆうすけの気持ちに気付く。 ・慌ててしまうゆうすけの行動を理解する。 ・起きられなかつたことを、お母さんの責任にするゆうすけの心にも触れる。 <p>★時間の大切さについて理解することができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜遅くまでゲームをしていたことにより、慌てて行動する原因になり、忘れ物までしてしまう結果になつたことを抑える。 <p>★自分の行動を振り返り、後悔しているゆうすけの気持ちを理解することができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ、このようなことになつたのか、問題点を考える。 ・ゲームをしていた行為だけでなく、今大切なことは何かについての考え方・判断の仕方を考えさせる。 ・ワークシートの活用 <p>★規則正しい生活の大切さを理解することができたか。</p>
終末	<p>3. 自分の生活を振り返る。</p> <p>○ 毎日、どんなことを心がけながら生活しているか。心がけていてよかつたことはあるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寝る時間と起きる時間を決めている。 朝、ゆっくり学校に出かけられる。 ・前日の日に、明日の準備をしている。 忘れ物がなくなった。 <p>4. 教師の説話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・節度をもって規則正しい生活を送ることの大切さについて深く考えられるようにする。 ・友達の体験を聞いて、生かしていきたいことをメモする。 <p>★友達の考え方や生活行動を聞き、今後の自分の生活に生かすようにできたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践意欲が高まるよう、余韻を残して終わるようにする。